



どの子ども共に楽しむ ～お泊り保育～

例年、8月頃に行っていた年長児の「お泊り保育」を、今年は6月に実施しました。ちょうど真夏のような暑さへと気候が変わっていく時期と重なり、心配をしましたが、当日は、さわやかな風が吹き、川では晴れ、山では曇り心地よく行ってくることができました。

お泊り保育では毎年、架空の人物（今年は、「こま」と「しめじ」を足して【こめじ】）から手紙が届き、こどもたちをイメージの世界へと誘ってくれます。乳児期から絵本を読んだり、ごっこ遊びを楽しんだりした積み重ねが、年長となって仲間と一緒に、現実とイメージの世界を行き来しながら楽しむことにつながります。



今年は児発に、ほぼ毎日通っているこどもたちも参加しました。当日を迎えるまでに、何度か手紙や活動内容を確認し、みんなと一緒に楽しめるように関わってきました。

当日、児発に通っている子が川で遊びながら「(側溝を見て)ここから、こめじの手紙が来るかも。」と言ったり、山を歩きながら「そろそろ、手紙が来るかな?」と言うと本当に手紙が置いてあったりと、みんなと一緒にイメージの世界を楽しんでいる姿があり、とても嬉しい気持ちになりました。

「親元を離れて泊まる」のは、こどもたちにとって大きな冒険です。まつのき保育園では、大まかな流れは架空の人物を通じて、こどもたちに伝えますが、朝食や夜の活動等はこどもたちと相談して、当日を迎えるようにしています。

それは、話し合うことで、不安や心配が、楽しみや期待に変わると思うからです。一泊を終えたこどもたちが、保護者の方と再会した時の、晴れやかな安心した表情と、泊まった自信に溢れた姿に私は感動しました。お泊り保育を行う文化を、これからも大切にしていきたいと思っています。



平和に思いを巡らせて～戦後80周年に「平和」を考える～

今年は戦後80周年の節目の年になります。先日、テレビでニュースを見ていて、爆弾等の被害により大けがをしたり、命を落としたりする人が大勢いること、そして自分の命がいつなくなるかと不安な思いをしながら生きている人がいることを思い、胸が苦しくなりました。

人が心穏やかに生きていく土台に「平和」は欠かせません。そして、平和を作り出すのは、身近な人たちとの日頃の「対話」です。

りす組に行った時に、こどもを足に乗せて飛行機の触れ合い遊びをしました。すると自分もやって欲しいと、複数人の子が集まってきました。言葉が十分ではないので、押したり叩いたりしそうになった時に「〇くんは△△くんの次だよ。」と伝えると、周りで自分の番がくるのを、みんなが待ってくれました。

全てが上手くいくことばかりではありませんが、思いを伝え、思いを擦り合わせ、お互いが納得できる形を見つけていくことで平和が生まれるのだと思います。そして、忙しい日々を過ごしながらも、美味しいものを食べたり、温かいお風呂に入ったりの当たり前前の生活に平和を感じたいものです。

大掃除のご協力ありがとうございました

園内の大掃除を行いました。畑の草取りや園舎全体のワックス掛け、高所のすず払い、側溝の掃除等、日頃、手の行き届かない部分の掃除をしていただきました。その中で、保護者同士で声を掛け合っている姿に、日頃の人間関係が育まれていることを感じ、嬉しく思いました。暑い中でしたが、皆様のご協力により、園内が綺麗になりました。ありがとうございました。

7月の目標

- ひよこ … 水遊びや沐浴をして気持ちよく過ごそう
- りす … 友だちや保育者と一緒に、心も身体も解放して水遊びを楽しもう
- うさぎ … 友だちや大人と関わりながら、いろいろな夏の遊びを十分に楽しもう
- あおむし … 大きいプールで友だちと一緒に楽しく水に触れよう
- さなぎ … 友だちとの関わりを楽しみ、自分の思いを伝えていく
- ちょう … 仲間の意見を聞き、話し合いながら活動していこう
- 異年齢 … 縦のつながりを深めながら仲良しグループ(小集団)を作る



夏野菜でクッキング

今年もまつのき保育園の畑で、きゅうりやピーマン等の夏野菜が採れはじめました。

こどもたちは、大事に育てた野菜を収穫すると誇らしげに会う人会う人に見せてくれます。

各クラスで相談したり、保育者が提案したりしながら、こどもたちと一緒に夏野菜のクッキングを楽しんでいこうと思います。



歯科検診を行いました

全体的に虫歯の子が少なく、ご家庭でしっかりとケアされていることを感じました。乳歯から「予防」に心がけて健康な歯を守っていきたいですね。